
2533. 搭載完了終了登録

業務コード	業務名
CLE	搭載完了終了登録

1. 業務概要

入力された搭載便に便割当てされているすべての輸出貨物情報及びULD情報について、外国貿易機へ搭載が終了した旨を登録する。

ただし、搭載完了の旨の登録がされていない貨物がある場合は、その旨を搭載完了未入力情報に出力する。
また、本業務において搭載が終了した旨の登録を行った場合の取消機能はないので留意する。

2. 入力者

航空会社

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」および「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

なし。

(3) 輸出便情報DBチェック

①入力された搭載便名に対応する便情報が輸出便情報DBに存在すること。

②当該便情報に登録されている航空会社は入力者と同一であること。

ただし、入力者が受託者の場合は、受委託関係がシステムに登録されていること。

③当該便情報に搭載終了の旨が登録されていないこと。

(4) 搭載完了未入力チェック処理

搭載完了未入力のMAWB、AWB及びULDの総件数*1が10件以内であること。

(*1) 搭載完了未入力のMAWB、AWB及びULDの総件数は以下の条件により算出された件数を加算したものである。

①搭載便に割当てられている貨物の中で搭載完了の旨の登録がされていないMAWB及びAWBの件数を算出する。(AWB番号は下1桁でソートし出力する。)

ただし、当該搭載便に割り当てられている貨物であっても、搭載可能な保税蔵置場に蔵置されていない貨物は対象外とする。

②搭載完了の旨の登録がされていないULDの件数を輸出便情報DBより算出する。

③MAWBを複数便に分割して搭載した場合でその中に要搭載確認の旨が登録されているHAWBが含まれているとき、「混載貨物搭載完了登録 (CLH)」業務が行われていないMAWBの件数を輸出便情報DBより算出する。(MAWB番号は下1桁でソートし出力する。)

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 輸出便情報DB処理

入力された搭載便に割当てられているMAWB、AWB及びULDがすべて搭載完了されている場合には、搭載完了終了の旨を登録する。

マニフェスト作成要の旨が登録されている場合は、「マニフェスト情報登録（便単位）（MFF）」業務等によりマニフェストが作成されていること。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
搭載貨物情報 （フライトサマリ）	入力された搭載便に割当てられているMAWB、AWB及びULDがすべて搭載完了されている場合に出力	入力者
搭載完了未入力情報	以下のいずれかの条件を満たす場合に出力 （1）MAWBが分割搭載貨物で、当該MAWBの中に要搭載確認の旨が登録されているHAWBが存在し、かつCLH業務が行われていない （2）「搭載便割当情報登録（AWB単位）（FLI）」業務等により割当て済のMAWB、AWB及びULDが未搭載である	入力者
監視関係確認情報	入力された搭載便に割当てられているMAWB、AWB及びULDがすべて搭載完了されている場合に出力	積込港の管轄税関 （監視部門）